

総合土木

道路・河川などの整備や維持管理 農村づくりのエキスパート

- 主な業務：県土整備に関する事業（道路・河川・ダム・砂防・都市計画・下水道・空港・港湾等）や農業農村整備に関する事業（農地・ため池・水路等の農業水利施設の整備等）についての計画立案、調査、設計、工事の発注・監督 など
- 主な配属先：県土整備部、農林水産部、総合支庁建設部、総合支庁産業経済部 など

現在の担当業務（農業土木）は

農地の大区画化などを行う区画整理工事の発注・監督業務を行っています。工事を進めていくと様々な問題が発生しますが、たくさんの方と協力しながらそれらを乗り越え、工事完成に至った時は達成感を感じます。

県職員を選んだ理由は

社会インフラの整備や農業生産基盤の整備など、県民の生活を支える仕事に魅力を感じ、県職員を志望しました。

職場の雰囲気は

分からないことがあっても、上司や先輩方が親身になって教えてくれます。また、様々なイベントがあるので仲を深めやすいと思います。

仕事に対するバイタリティがある職場です



佐藤 恵太

県土整備部河川課
(令和3年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和3年度 最上総合支庁建設部
道路計画課
令和6年度～現職

現在の担当業務（土木）は

私は河川管理を担当しており、大雨や洪水等の緊急時に備え、水防計画書の作成や川の雨量・水位のデータをHPへ公表、県内各所を結ぶ無線設備の点検保守などを行い、河川の安全に努めています。また、海岸施設の維持管理も担当しており、老朽化した施設のメンテナンスや、海岸の侵食対策等を行っています。

県職員になって感じたギャップは

真面目な人が多いイメージでしたが、思ったとおり真面目な人がたくさんいました。そして思った以上に変な人もたくさんいました。他にもデスクワークがほとんどだと思っていましたが、業者さんと打合せなどで外出することが多いです。

職場の雰囲気は

職員1人1人が仕事に対するバイタリティに溢れ、何気ない日常会話も弾む、熱意と笑いとメリハリがある職場です。

上司や先輩が親身になって教えてくれます



高橋 奈生

最上総合支庁
産業経済部農村整備課
(令和5年度採用)



工事検査の様子



現場での立ち会いの様子

建築

住宅施策・建築物のスペシャリスト

- 主な業務：建築基準法に基づく審査や指導、県営住宅の整備・管理、住宅施策の企画・立案、公共建築物の整備・維持保全 など
- 主な配属先：県土整備部建築住宅課・営繕室、総合支庁建築課 など

現在の担当業務は

建築基準法や建築士法等に関する業務や、やまがた省エネ健康住宅に関する業務を行っています。法律の改正に伴い、本県の条例や規則の改正が必要になるため、改正箇所を確認しながら業務を進めています。内容は難しいですが、県の建築分野に携わることができ、やりがいを感じています。



図面審査の様子

県職員を選んだ理由は

山形県の空き家対策に興味をもち、県職員の方にお話を伺ったことがきっかけです。私も山形県の職員として、空き家対策をはじめとした県民が安全で暮らしやすい環境づくりに携わりたいと考え、県職員を選びました。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

山形県職員は仕事の幅が広く、数年ごとに異動があるため、常に知識を吸収しながら新鮮な気持ちで業務に取り組めると感じました。

県民が安全で暮らしやすい環境づくりを行います



齋藤 莉奈

県土整備部建築住宅課
(令和4年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和4年度 置賜総合支庁建設部
建築課
令和6年度～現職

電気

電気設備のエキスパート

- 主な業務：発電所や浄水場等の保守管理、運転制御、工事の発注・監督等業務、発電所の新規建設や情報提供・技術支援 など
- 主な配属先：企業局、県土整備部建築住宅課営繕室、港湾事務所、県立病院 など

現在の担当業務は

主に浄水場や水力発電所の維持管理を担当しており、施設のメンテナンスのため、工事や委託業務の発注などを行っています。人々の生活には欠かせない「電気・水道」を支えていることに一番やりがいを感じています。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

入庁前は、デスクワークが中心の業務内容かと思っていましたが、点検等で現場に行ったり、外に出ることが意外と多いと感じました。日々の業務でたくさん体を動かすので健康的です。

職場の雰囲気は

明るく風通しの良い職場です。頼れる先輩がたくさんいるので、仕事で分からないことや困ったことがあっても助けてもらいながら仕事ができる環境です。

県職員に興味がある方へメッセージを

私は、「大学で学んだ専門知識を活かせる仕事に就きたい」「地元に貢献したい」という思いがあり県職員を志望しました。電気職は、大学で学んだ専門知識をフルに活かすことができます。一緒に山形県のライフラインを支えましょう！

人々の生活に欠かせない電気・水道を支えます



大山 由起

企業局置賜電気水道事務所
施設管理課
(令和4年度採用)



工事監督の様子



場内設備の運転状況確認

鉱工業 (工業化学)

製品の価値を様々な面から高めていく

- 鉱工業の主な職種：電子、電子情報、機械、金属、工業化学、農芸化学、工業デザイン など
- 鉱工業の主な配属先：工業技術センター、産業労働部産業技術イノベーション課 など

現在の担当業務は

ものづくり企業からの化学分野に関する相談対応を担当し、企業のお困りごとの解決から新製品開発に向けた共同研究などの様々な業務を行っています。日々、多くの学びがあることにやりがいと楽しさを感じています。

職場の雰囲気は

普段から会話がが多く、気軽に相談ができる職場です。各分野の専門家が集まっているので、様々な意見を聞くことができます。理学部出身のため工学とはあまり縁がなく知識の面で不安がありましたが、働きながら学べる環境で安心しました。

ワーク・ライフ・バランスは

休みを取りやすい環境で、たまに登山などのアウトドアに行っています。自然を満喫することでリフレッシュできています。

県職員に興味がある方へメッセージを

常に新しい発見があり、やりがいのある職場です。ぜひ一緒に山形県のものづくりを盛り上げていきましょう！

常に新しい発見があります

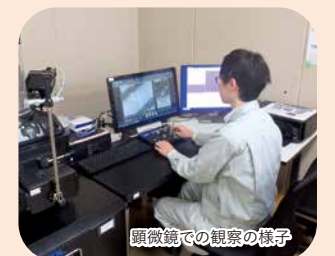


浅野目 泰彰

工業技術センター
庄内試験場 機電技術部
(令和5年度採用)



分析装置での測定の様子



顕微鏡での観察の様子